

岐阜県代協ニュー

2021年 4月

vol.313



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

『会長挨拶』

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

えんどう よしかつ

会長 遠藤 昌克

例年より早く咲いた桜も散り、木々もすっかり芽吹き、若葉の緑が目にも鮮やかな今日この頃です。やっとコロナの第三波も落ち着いたと思えば、早くも第四波の到来でなかなか気が休まりません。多くの人がワクチン接種をすれば、少しは安心できるでしょうが、感染者は毎日確認されており、これからも気が抜けない日々が続きます。

そんな中ですが、コロナも少しだけ落ち着いた感のあった3月末に私は『長良川おんぱく』にボランティアとして参加しました。ご存じの方はご存じでしょうが、少しだけ説明させていただくと『長良川おんぱく』長良川温泉泊覧会は長良川流域ならではの体験・アクティビティが町のあちこちで、限定期間内に100以上開催されるイベントです。長良川を味わう、川と山で遊び自然を満喫する、伝統技を受け継ぐ職人や、物作りの達人に学ぶ、美しい町並みや里山歩きなどガイドとともに歩く等々、地元に暮らす人々が企画・ガイドすることにより、自然、文化、食などここだけの魅力を発信しています。

私がボランティア参加したイベントは「中山道、新・加納～加納宿まで歩く」で、引率ガイドは代協ニュース「街道シリーズ」でおなじみの松尾 一氏でした。普段、車で通過してほとんど気付かなかった陣屋・一里塚・旧民家などをいい汗をかきながら見て歩き、岐阜ならではの魅力が凝縮されていました。岐阜に居ながら知らなかったことが思いのほかあり、とても良い勉強になりました。県外の方には岐阜に来ていただく良いきっかけになります。岐阜県内の人にはその楽しさが広がって、岐阜の新たな魅力を感じることができます。皆様も一度参加されてはいかがでしょうか。

さて、代協活動ですが、会長に就任してコロナ禍の影響も相まって慌ただしく1年がたち、新しい年度が始まりました。4月9日の飛騨支部から始まった支部総会も23日の西濃支部で全支部が終わり、各支部の今年度の活動も始まりました。また委員会活動も始まり、4月18日今年度初めての活動として「長良川を美しくしよう運動」にCSR委員会の皆様や岐阜支部の皆様に参加いただきました。天候があまりよくない中、皆様お疲れ様でした。まだまだ以前のような活動はできないかと思いますが、状況を見ながらの支部活動、委員会活動をお願いいたします。県の総会も5月13日、メディアコスモスにて開催予定です。会員の皆様には情勢を考慮しての参加をお願いいたします。

まだまだ先が見えない新型コロナ感染、このところは変異ウィルス感染が拡大し、岐阜県でも感染者が増加しており、全国的にも終息にはほど遠く、何とか早く収束してほしいと願うばかりです。ワクチン接種も始まるようですが、接種を受ける予定の国民全員が完了するには、途方もなく時間がかかりそうです。それまで個々のさらなる感染対策が必要です。各自慎重な対応をお願いいたします。

最後に4月27日に初めての試みとして「金融庁と代協会長との意見交換会」がオンラインで開催されます。代理店の合併・統合、手数料ポイント、乗り合い問題等保険会社の代理店戦略に関する論点などなどの課題、また保険会社との連携した好取組など意見を交換いたします。金融庁が代協の会長からの声を聞いてくれる場など今までなかったことが現実に行われます。少しでも現場の声を届けたいと思います。



1 p	・ 会長挨拶／目次
2 p	・ スケジュール／事務局より
3 p	・ 支部活動報告①
4 p	・ 支部活動報告②
5 p	・ 会員投稿
6 p	・ 代理店紹介
7 p	・ 新提携事業者紹介

8 p	・ 中さんの保険諸国漫遊記 (180)	①
9 p	・ 保険ジャーナリスト	②
10 p	・ 中崎章夫	③
11 p	・ 『街道シリーズ』(美濃路その16)	松尾 一
12 p	・ 提携事業者広告掲載①	
13 p	・ 提携事業者広告掲載②	
14 p	・ 提携事業者広告掲載③	
15 p	・ 委員会報告／編集後記	

スケジュール/事務局より

～ スケジュール ～

日付			主催	行事・議題・内容など	開催場所
4	6	火	県代協	理事会(13:30～)	瑞穂総合センター
	7	水	西濃	例会(11:30～)	五右衛門
	9	金	中濃	支部総会(11:00～)	太田交流センター
	9	金	飛騨	支部総会(18:30～)	みつ岩
	15	木	東濃	支部総会(14:00～) ハイブリッド出席型バーチャル総会	(株)アシストアイ 事務所
	20	火	岐阜	支部総会(14:00～)	メディアコスモス
	22	木	県代協	【年会費振替】	
	23	金	西濃	支部総会(14:00～)	大垣市文化会館 3F B 展示室
5	11	火	中濃	例会(10:30～)	太田交流センター
	11	火	飛騨	例会(11:30～)	ひだホテルプラザ
	12	水	西濃	例会(11:30～)	五右衛門
	13	木	県代協	定時会員総会(14:00～) ハイブリッド参加型バーチャル総会	メディアコスモス
7	2	金	県代協	理事会(13:30～)	瑞穂総合センター(予定)

～事務局より～

★2021年度 定時会員総会のご案内

平素は代協活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、岐阜県代協では、5月13日(木)に開催予定の定時会員総会はハイブリッド参加型バーチャル総会といたします。この方法はリアル総会の場にはいない正会員がWEB サイト等で配信される中継動画を傍聴する形態で「出席」ではないため、総会の場で質問・動議を行うことはできず会議自体は「総会会場出席者」のみで決議を行います。

会員の皆様におかれましてはコロナ禍の事情をご賢察のうえ、ご理解ならびに出席の見合わせ、委任状のご提出などのご検討のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

① 開催日時、場所について

- ・開催日時 : 2021年 5月13日(木) 14:00～
- ・開催場所 : メディアコスモス スタジオA

② 記念セミナー、懇親会については中止いたします。

定時会員総会の議決権行使方法は、本人出席並びに代理人出席(委任状)によるものがございますが、総会成立に大きく影響することから、事前の数の把握が必須となります。ご欠席の方はハガキの委任状欄に署名捺印をお忘れなくご記入いただき、早目のご提出にご協力くださいますようお願いいたします。



岐阜県代協事務局

TEL : 058-329-0050 FAX : 058-329-0040

Eメールアドレス : gfdaikeo@opal.ocn.ne.jp (担当: 小川百合子)

支部活動報告

【岐阜支部 4 月活動報告】

○岐阜支部総会開催報告

開催日時 : 2021年 4月20日(火) 14:00～、Web セミナー 15:00～

開催場所 : メディアコスモス

参加者数 : 22名、委任状 46名、セミナー参加者 55名 (Web 参加33名含)

報告者名 : 棚橋 健久

《内容》

- ①議長に礪谷氏、副議長に井戸氏が選出され、会員数93名 出席者22名、委任状46名 73.11%にて本総会が成立。第1号議案 2020年度事業報告、2020年度決算報告、第2号議案 2021年度事業計画 (案)、2021年度会計予算 (案) について審議の上、全議案承認を得ることができました。
- ②15:00より、記念セミナーとして保険ジャーナリスト中崎章夫氏により『デジタル社会と代理店の共存と展望』の Web 講演を行っていただき、岐阜支部会員、他支部会員の皆様併せて55名が参加いたしました。会員の皆様のためになる内容でたいへん好評をいただきました。



【西濃支部 4 月活動報告】

○西濃支部 4 月例会報告

開催日時 : 2021年 4月 7日 (水) 11:30～

開催場所 : 大垣「五右衛門」

参加者数 : 12名

報告者名 : 野村 順一

《議題》

- ①2021年度支部総会について・・・委任状提出のお願い
・出席については控えていただくことが望ましい (現出席予定者6名)
- ②委員会報告
・企画環境・・・賛助会員マジオドライビングスクール バイクレンタル営業廃止
・教育・・・秋のセミナー 吉川美代子氏 講師予定
・広報機関誌・・・3/23 委員会開催 次年度も前年同様の事業予定
ラジオ、代協ニュースは会員から情報を募る
・CSR・・・使用済み切手収集御礼、4/18 7:00～長良川清掃
・組織・・・なかまづくり協力の御礼 目標未達 4代理店不足
- ④県代協より
・70周年記念事業の一環として「新型コロナウイルス感染症対策」の為に岐阜県に寄付
・5月総会以降に内祝い品 (浅野撫系記念タオル) を各会員に配布
- ⑤その他
・5/13 (木) 県代協総会開催
※次回例会 2021年 5月12日 (水) 11:30～ 大垣「五右衛門」にて

【中濃支部 4 月活動報告】

○中濃支部総会開催報告

開催日時 : 2021年 4月 9日(金) 11:00～

開催場所 : 太田交流センター 1F

参加者数 : 13名、委任状13名、(会員数35店)

報告者名 : 丸野 博文

《内容》

①1号議案 2020年度事業報告、2号議案 2020年度決算報告 監査報告、3号議案 2021年度事業計画、4号議案 2021年度予算、審議の上、4議案全て採決されました。

②その他

新入会員紹介・・・(株) スズキオート様

③県代協からのお知らせ

- ・5月13日 定時総会開催、委任状の提出依頼
- ・県代協70周年記念事業が昨年予定されていたが、コロナ禍で自粛し、記念事業の一環として岐阜県に寄付した。その記事が岐阜新聞に掲載され、中日新聞は連絡したが掲載されなかった。70周年記念事業費用残りの中から記念品としてタオルを送る予定。
- ・4月20日 岐阜支部の総会記念 Web セミナーのお知らせ。

※次回例会 2021年 5月11日(火) 10:30～ 太田交流センターにて開催予定

【東濃支部 4 月活動報告】

○東濃支部総会開催報告

開催日時 : 2021年 4月15日(木) 14:00～

開催場所 : 株式会社 アシストアイ

参加者数 : 6名、WEB 出席 6名、委任状21名、
(会員数33店)

報告者名 : 虎澤 省吾

《内容》

①ハイブリッド出席型バーチャル支部総会にて開催しました。

1号議案 2020年度事業報告、2020年度決算報告、

2号議案 2021年度事業計画、

2021年度予算、審議の上、全て採決されました。



【飛騨支部 4 月活動報告】

○飛騨支部総会開催報告

開催日時 : 2021年 4月 9日(金) 18:30～

開催場所 : みつ岩

参加者数 : 6名、委任状15名、(会員数22店)

報告者名 : 馬場 浩之

《内容》

・2021年度 飛騨支部定時総会を開催しました。

会員数22店の内、出席者6名、委任状15名のご参加をいただき、審議事項は総会資料に基づき可決致しました。

※次回例会 2021年 5月11日(火) 11:30～ ひだホテルプラザにて開催予定



会員投稿記事

三人の子供たちも独立し、現在、妻と小型犬が私の家族。この小型犬、自宅周りを散歩してくれず、いろいろなところに出掛けて、やっと関市のN公園が散歩コースに決まったのが約2年半前。ほぼ毎日N公園に通っています。

散歩に通い出した頃このN公園、約20匹くらいの猫がいました。白色の子、黒色の子、白黒の子・・・

散歩に通ううちに、無責任ですがキャットフードをあげるように。散歩に託けて猫たちに癒される毎日。そんなある日の夜、散歩中に一人の女性から突然声を掛けられました。一瞬、猫に餌をあげている事を咎められると思ったのですが、その女性、瑞穂市に拠点を置かれるNPO法人の方で、猫の保護活動をしているとの事。

最初は、猫の自由を奪う人間のエゴというイメージがあり、相手の話も全く聞かず。ですが、その女性から教えてもらったNPO法人のサイトを見たり、直接話を聞いたりして、小さな命ひとつひとつを本当に大切にしているこの保護活動の重要性を理解しました。

無責任に猫たちと接している私と違い、ちゃんと責任を取っているNPO法人の皆さん。世の中にはこういった、あまり表に出ず、様々なところで貢献をしてみえる方が本当に多いと感じます。私も妻も、自分たちが出来ることから、こちらの活動のお手伝いをしています。

私も50代半ば。貢献(サーブ)することで、人生が充実すると感じる今日この頃です。



(投稿者 中濃支部 F)



代理店紹介

東濃支部 保険トラスト（有限会社サエキ）

<代理店名>
保険トラスト

<所在地>
〒509-7201
恵那市大井町990-8
Tel 0573-20-0237
Fax 0573-25-7588

<代表者>
代表者取締役 佐伯 孝敏

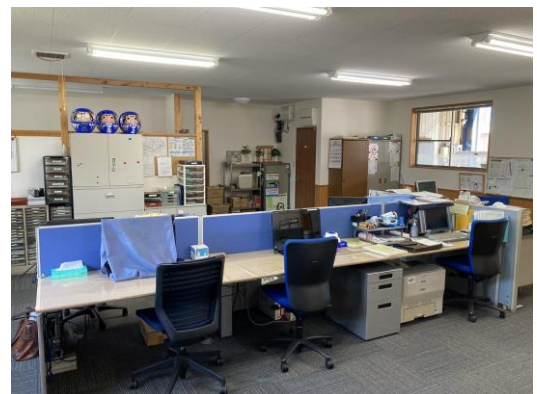
<スタッフ>
3名（男 2名、女 1名）

<取扱保険会社>
損保 あいおいニッセイ同和、東京海上日動火災 計 2 社
生保 三井住友海上あいおい生命保険、東京海上あんしん生命 計 2 社

<略歴>
創業 昭和50年11月
会社設立 昭和56年1月

<事務所の環境>
国道19号線バイパスから100Mほど入った恵那高校入りちかくで、鎌倉時代に創建された武並神社もすぐそばの歴史ある地域です。

<経営理念>
お客様の 安心 お客様の 安全 お客様の 信頼
安心の窓口として、コンシェルジュエージェントをめざし、お客様第一主義で。



新提携事業者のご紹介

～レンタカーのご利用なら～

ORION RENTA CAR

拝啓 新年度を迎え、ご会員の皆様ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。
岐阜県内で オリオンレンタカー として、レンタカー事業を行っております、(株)AVANTI と申します。
このたび、弊社は岐阜県損害保険代理業協会様と業務提携させて頂くこととなりました。
4月よりご要望の多かった高山支店もオープンとなり、微力ながら新陣容をもって総力を結集し皆様
のご期待に添えますよう全力を尽くして参ります。
何卒 より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

株式会社 AVANTI

岐阜県各務原市川島渡町 281-3 TEL 0586-89-5016

★ オリオンレンタカー は下記のサービスを行っております！



100 台以上の保有台数で、国産車から輸入車、4WD 車、トラック、福祉車両までニーズ合わせたレンタカーをご準備致します。



あらかじめ打ち合わせした車輛返却の日時に、お客様ご指定の場所迄レンタカーをお引き取りに伺います。



スタッフがご担当者様に代わり代車をご利用になるお客様と直接お車の選定についてお話しすることも可能です。



お客様の車を迅速に、ご指定の場所へレッカー移動致します。



快適にドライブ頂くために全車両にナビと ETC を装備しております。



返却時に全車両の消臭・抗菌・防カビに入念な消毒作業を行っております。

ご依頼は フリーダイヤル

0120-502-933 迄

当社は4月より、高山支店をオープンし、岐阜県全域の対応が可能となりました！
降雪地区への4WD車対応、特殊車両、福祉車両までお気軽にお問い合わせください！！

オリオンレンタカー (株式会社 AVANTI)

TEL0120-502-933 FAX0586-58-7890

本店 岐阜県各務原市川島渡町 281-3

名古屋店 愛知県名古屋市西区名西 2 丁目 18-10-1

多治見店 岐阜県多治見市本町 5 丁目 6-1

高山店 岐阜県高山市千島町 1033-14

代理店のDX対応はすでに始まりだしている

－ デジタル社会化と共存を図るための代理店組織の成熟度がカギ

◇異様に早いタケノコ掘り

今年は異変続きである。コロナ禍の下ですっかり経済や生活スタイルの景色も変わったのに加え、異様に暖かいため、春を告げる桜も３月中旬には関東では咲き出してしまうのだから。おまけにタケノコも例年より２週間ほど早まっているというのだ。そのため、例年は４月下旬のゴールデンウィーク前に予定していた茨城那珂市にある自宅でのタケノコ掘りも前倒しで、急遽４月１１日の日曜に千葉県松戸から、１１０キロ強の距離、常磐道を使い、約一時間半かけ日帰りですりあえず出かけることにした。前日に声を掛けたら流山市おおたかの森に住む長男家族も同行したいというので、途中車で拾って出かけた。

◇絶品はタケノコの赤だし

現地に到着すると、案の定、自宅裏の孟宗竹の竹林のあちこちにタケノコが顔を出しているではないか。さっそく、長男が買って出て、鍬でタケノコ掘りをし、それを５歳の孫が手袋をはめ嬉々として運んでゆく。こうして大小４０個ばかりを短時間で収穫した。親戚へ宅配便で配る分はよけ、かみさんが手際よく皮ごと２つに割り中身を取り出し、大鍋に水だけでタケノコを煮る。掘りたてのタケノコは、店頭で購入するのとは違い、米ぬかなどを使わなくとも、アクが原因のえぐみが出ないからだ。この採れたてのタケノコを使つての煮物も、メンマもタケノコご飯もうまいが、茹でたタケノコとその煮汁を使って作ったタケノコの赤だしは、独特のうまみととろみ、そして香り、柔らかな食感が出て絶品だ。今は亡き母親が名古屋出身、父も大学は名古屋で過ごしたこともあり、八丁味噌を使った料理は我が家の食卓では子供のころから当たり前だった。この季節ならではの贈り物に感謝したい。

◇タンポポはじめ雑草群との果てしない戦いのスタート

この時期、タケノコとともに、一面可愛らしく眩しいまっ黄色の花をつけるタンポポが、しばらくすると綿毛を飛ばす厄介者となる。英語名はダンデライオン、ライオンの歯のような鋭いギザギザの葉が連想させることから由来しているようだが、根が深く、地上部を刈っても刈ってもゾンビのごとく再生してくる強者、いやイエローインベーダー（黄色い侵略者）だ。５歳の孫は、ご褒美がもらえるからと、この綿毛集めにビニール袋を片手に嬉々として庭中走り回る、その弾けんばかりのエネルギーを羨ましく目を細め眺めながら、これから毎月、タンポポはじめ雑草群との果てしない根競べの草刈り作業が忙しくなる戦いに覚悟を決める。

◇DX対応急ぐ保険会社

保険業界も、デジタル社会化に向けた取り組みに直面している。保険会社も、AI（人工知能）やビッグデータを活用しビジネスモデルの転換を急いでいる。すなわち、アナログから、デジタルへの業務処理の切り替え、組織横断的、統一的なデジタル技術の活用、ネットワーク化、そしてデジタル技術を活用して事業モデルを転換し新たな顧客（体験）価値の創造すなわちデジタルトランスフォーメーション（DX）につなげようという取り組みである。保険会社業務のあらゆる分野でこのチャレンジは始まりだしており、それは代理店支援業務においても例外ではない。すでに顧客や代理店との問い合わせ業務におけるチャットボット（AIを活用した問い合わせ業務の自動化・デジタル化）、スマホアプリ操作で可能とする顧客サービス対応の顧客体験価値の向上、さらには代理店システムへのAI活用により、提案力サポート機能の向上など、その多様な展開は目をみはるばかりである。

◇代理店D Xの前提条件を整えることから

こうしたデジタル技術を活用して新たな価値創造（D X）は何も保険会社の専管事項ではない。代理店も新たな顧客価値創造へのチャレンジが求められているからだ。ただしその道は自己変革を伴う、新たなチャレンジでもある。

というのも、デジタル技術の活用には、まずその前提条件の確保、態勢の構築・整備が必要だからだ。それは保険会社任せではだめだ。まず、代理店自身で、旧来のアナログベースで展開されてきた業務プロセスの見直し、改善から始まり、とりわけ属人的に展開されてきた業務の洗い出し、情報共有、業務の標準化、マニュアル化が必要になっているからだ。

◇内務事務の改善・標準化の重要性

こうした中で、まず内務事務の改善、標準化が進められてきた。保険業務ではとりわけ契約更改に関する仕事大きなウエイトを占めることから、契約更改の業務を、営業任せから事務主導に切り替えることが戦略的に重要になっている。どうしても担当スタッフでムラが出てしまう現場の個人任せの属人的な仕事のやり方を改め、組織的な体制を整備することが、顧客本位の業務の流れを定着させるためには大きな課題となってきた。

また、紙ベースから電子データベースへの切り替えにより、データに基づく業務の流れにすることもポイントになっている。

◇I T技術活用し業務プロセス革新

内務業務のシステム化は、保険会社の代理店システムの高度化やスマホや携帯端末、グループウェアの導入などにより、業務の流れはデジタル化に大きくかじを切ってきている。

そのため、生産性を上げるためにはI T技術を活用し、いかに業務プロセスの革新を図るかが重要で、そのためには業務の改善、革新こそが問われている。日常の更改業務の価値を確認し、更改業務を戦略的に取り組んでいるかの如何を見れば、その代理店の力量がわかるというものである。

なぜなら損保業務のおよそ8～9割は更改業務が占めており、それを事務のスタッフがどこまでかわかって対応しているか、こそが代理店所成熟度であるからだ。優れた代理店経営は、営業担当でなく事務担当が更改業務の主導権を持っており、顧客への提案活動、企画書・見積書の作成までタッチしているからだ。

◇代理店組織の高齢化対応、I Tケアがポイント

また、代理店組織の業務改善のポイントの一つが、代理店スタッフの高齢化に伴うI Tリテラシー（I Tの活用能力如何）の問題だ。代理店としてデジタル化に対応していく場合、とりわけ営業スタッフの高齢者を抱え、この問題で暗礁に乗り上げるケースがしばしば目撃される。デジタル戦略を進めるうえで、I Tリテラシー、デジタルツールを活用するためには、デジタル化推進スタッフを中心にスタッフ間での支援体制づくりも必要だ。

今後、コロナ禍の長期化を契機に、非接触化・遠隔化・自動化・ペーパーレス、キャッシュレス化などがさらに進めば、オンラインでの顧客との接点も一段と増し、営業と事務の情報共有、業務の標準化、見える化により、事務のスタッフの営業推進機能発揮がより大きく求められてくるからだ。そのための組織の在り方、業務の仕方の改善が問われているのである。

◇代理店成熟度の物差しとしての業務改善の進展度合い

まさに、代理店組織の成熟度の要ともいえる内務事務の効率化など業務改善がきちんと進められるかどうかは、代理店経営の明日を測る物差しだ。

リモートワークの推進やR P A（定型業務のロボット化）の導入による生産性向上や働き方改革の成否を握るのが、実は、代理店業務ないしオフィスワークの在り方を効率化・標準化・見える化する基盤づくり、下地作りがきちんとできているかだ。

業務のムダを徹底的に省き、顧客に喜んでもらえる活動を均質かつ継続的に展開できる組織づくりが

求められている。

デジタル化だからと一足飛びに新たな方式を導入しようとしても、代理店の経営・組織の成熟度（例えばどこまで事務の標準化が進んでいるか、情報共有はじめ I T 活用に関するスタッフのマインドやスキルレベルが整っているか）如何で、必ずしも想定通りにいかないからだ。

その意味で、まさに代理店経営の成熟度、組織力如何、I T 活用度如何が問われ、代理店の規模でなく、品質で勝負する時代に入ったのではないか。

◇代理店の明日を考える D X 対応への胎動

ここで、詳細は今後改めて取り上げるが、代理店の D X 対応は同様に構築していけばよいかについていくつかの動きを最後に紹介しておく。そのひとつは、このコラムでも取り上げた代理店の成熟度の要＝事務改善、事務スタッフのスキルアップ、I T リテラシー向上である。ビジネスプラスサポート <https://j-bps.com/> が提供する人材養成、内務事務スタッフの実践的スキルアップ研修も、こうした代理店の成熟度アップに一役買っているケースで、積極的に活用する保険代理店も出てきており、生産性向上の成果や今後の D X 対応への基盤づくりに役立っている事例なども参考になろう。

また、代理店の内務事務の大きなウエイトを占める更改・更新業務などの自動化も、今後代理店経営の生産性アップに欠かせない課題だ。少なくとも損保会社が違えど、契約更改・更新業務のスタイルは左程変わりががないため、現場代理店が開発し始めている、代理店の事務効率化に向けた、R P A（ロボティックプロセスオートメーション）を活用した定型業務のロボット化、自動化の活用も今後、代理店の D X 対応で注目を集める一つの課題である。これについてはすでに本欄でも紹介したこともあるが、システムコンサルタントの尾籠氏が展開する代理店成長クラブ <https://seichoclub.jp> の取り組みが大いに参考になる。ここではまさに代理店ベースで独自開発し運用して効果を上げている、自動車保険更改申込書作成、自賠責満期更改管理表作成など R P A の数々の事例がオープンに紹介され、また相互に活用しあえる新たな流通市場が形成されつつあるからだ。

◇A I を活用し顧客支援力強化に活かす

最後に、代理店にとって A I は敷居が高い、代理店レベルではとても無理と思っているあなた、ビッグデータ、スマホ、A I を活用し、顧客価値創造への中小規模の事業者や自治体などへの導入・活用のハードルを下げる A I 事業者の事例を参考までに最後に挙げておこう。

マインドシフト社 <https://mindshift.co.jp> がそれで、A I 活用のための独自の推論エンジンを開発し、多方面での活用を実践的にサポートしていこうという会社であり、すでに保険業界に向けても代理店経営支援や顧客支援のための多様なタイアッププログラムを用意している。

例えば、A I を活用した問い合わせの自動化である、しかも導入コストパフォーマンスに優れている。日本代協も会員間の問い合わせ業務のチャットボットとして導入しているので、ご存じの方もいらっしゃるだろう。この会社が、新たに手掛けるのが代理店の顧客向けの支援サービスプログラムたとえば健康経営や B C P（事業維持計画）などへの A I 活用だ。

とりわけ中小法人顧客に得意分野を有する代理店向けには、健康リスク予測による健康経営支援やドラレコなどを活用したドライバーの運行管理（顔認証などの技術活用でドライバー個々の健康チェックなど）、福祉・介護分野のデイケア車両などの送迎ルート最適化サービスなど、代理店の顧客支援力強化に役立てるプログラムを用意している。

このように、今後、代理店は、保険販売や事故対応などの事後に重点を置いた対応サービスにとどまらず、リスクケア、リスクモニタリングサービスなど事前対応・予防に力点を置いた取り組みが求められる。高次のコンサル力を確保し、顧客のみを普段から徹底的に守るそのためのデジタル技術の活用、A I の活用が必要だ。それを可能にする動きもすでに具体化されつつあることには留意しておく必要がある。



（保険ジャーナリスト、inswatch 編集人）

南宿から起の渡しへ

美濃路は、間の宿として栄えていた足近南宿から進むと県道 165 号となり、足近川に架かる小さな橋に着きます。対岸は須賀です。ここには及橋とか及が橋あるいは足近橋といわれた長さ 14 間、幅 2 間という土橋が架けられていました。かつては大水が度々あったようで、2 艘が常に備えられていました。ちなみに、鎌倉時代、鎌倉街道の橋は 1600 メートルほど上流にあったといえます。また、この足近川は足近輪中と須賀、正木一帯が範囲の大浦輪中の間を流れる川だったのです。

さて、この橋を渡った美濃路は須賀に入り、名鉄竹鼻線須賀駅南の踏切を渡ると、まもなく五叉路の「正木町小松西」交差点に着きます。この交差点にある金比羅常夜灯は「及が橋灯籠」といい、後藤松蔭の書による漢詩が刻まれています。松蔭は安八郡森部村（安八郡安八町）出身で、頼山陽の門弟となりのち大坂で塾を開いた儒学者です。

この常夜灯、名前のとおりかつては足近川にかかる笈が橋の須賀側の堤にあったものですが、のち現在地に移転されたのです。

この「正木町小松西」交差点をさらに進むと「正木町須賀本村」交差点に着きます。この南に三社神社があります。室町時代の文明年間（1469～1487）の洪水のおり、村人たちがそれぞれの守り様を持ち寄り祈ったところ水流が変り、難を逃れたといえます。そこで改めて天照大神、応神天皇、天津児屋根命の三神を祀ったという神社です。ここは高台となっており洪水のおり避難場所となっていました。

県道 165 号となっている美濃路をさらに進むと正木小学校に着きます。ここに一里塚跡の石碑があります。西塚は正木町坂丸（正木小学校側）、東塚は正木町不破一色にありました。ここも、小熊の一里塚同様、一里塚が村境に設けられていました。



（一里塚跡の石碑）

この一里塚跡を過ぎると美濃路は正木町大浦に入ります。広い交差点に着き、県道 165 号を離れ県道 165 号を西に見て並行するようにそのまま南下して広い道路を過ぎると小さな大浦（三ツ屋）道標に着きます。このあたりはかつての旧木曾川の堤防だったといいますが、この道標を東に折れると木曾川の堤防に着きます。このあたりに、起の渡し場があったのです。

美濃路は、起の渡しで木曾川を越えて、いよいよ、尾張国に入りますが、ここで今まで通って来た羽島市における江戸時代の領主を説明します。西小熊、足近町坂井、足近町南宿は尾張藩領、正木町須賀は旗本中川氏領と幕府領、正木町不破一色は元禄のころでは尾張藩領と幕府領、正木町坂丸は正保のころでは加納藩領と旗本中川氏領、正木町大浦は尾張藩領と幕府領、正木町新井は旗本平岡氏（のち幕府領）と別所氏領でした。

このように江戸時代、美濃国が幕府領や藩領、旗本領などと分割統治されていた例が、この羽島市内の美濃路かいわいでも見られたのです。

（まつお・いち）ライフワークは民俗、地域史（近世交通史）

著書は『岐阜地理・地名・地図の謎』（監修・実業之日本社）、『みのひだ雑学』（岐阜新聞社）など多数

< 今月の復旧事例 >

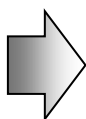


道路の凍結による単独事故で、消火栓標識が個人宅のブロック塀に当たり、塀の笠木が落ちてしまいました。先に標識を直してからブロック塀の修理になりました。

< 場所 > 愛知 地域



施工前



施工後

岐阜県損害保険代理業協会 提携会社

一級建築士在籍の

ホームステップ (株)イケダ

☎ 058-271-6788 (24時間即日対応)

情報ツールとして【クルマの下取り・買取りサービス】をご活用ください！

★★★ ディーラーの査定とは違い、実際の中古車取引相場で査定します。

車によっては、年式・キヨリに関係なく需要があり、大きく金額に差が出ます！ ★★★

【お客様のこんなときにご利用ください！】

- 車の乗替を検討 : 下取り額が納得できない。下取り額は妥当なの？
⇒ 「ディーラー下取りと比較してみてください！」
- 売却だけ検討 : どこに売れば？ 高くて信頼できる会社へ売りたい！
⇒ 「賛助会員のJCMにお任せ下さい！」
- ディーラーでは値が付かない・・・ : 引取費用が掛かると言われた。
⇒ 「古い車や事故車でもまずはご相談ください！」



【岐阜県損害保険代理業協会 賛助会員のJCMなら安心満足！下取りよりもお得】

- ・ 宣伝・店舗等運営コストを抑えて買取り価格に還元、**高価買取**を致します。
- ・ **無料出張査定**で手間や費用発生心配がありません。ご指定場所まで訪問します。
- ・ **中古自動車認定査定士**(当社社員)が査定にお伺いし、対応いたします。
- ・ 売却を急かしたりせずお客様のご都合・代替のタイミングに合わせて対応します。
- ・ 車両代金は**現金決済も可能、名義変更手続きも無料で確実**に行います。



株式会社JCM名古屋支店

★担当 村瀬・山本 まで



TEL: 052-561-8899 / FAX: 052-561-8893 HP: <http://www.jcmnet.co.jp/daikyo/>

バイクの 代車！



◆原付からハーレーまで幅広い車種をご用意！ ◆ ご自宅や修理工場まで無料配送！ ◆

レンタルバイク岐阜大垣店 〒503-0858 大垣市世安町3-16 **0120-4107-41**
マジオドライバースクール大垣校内

DRPネットワーク株式会社が ご提供する「安心サービス」

週末・夜間・遠方
どこでもサービス
迅速に対応
安心のサービス

5つの特典

- 1 引取・納車の作業が無料
- 2 代車が無料
- 3 修理費アウターオーナー保証書を発行
- 4 修理を待たない修理に工賃10%割引
- 5 特約修理場で修理も実施

DRPネットワーク株式会社
〒125-0053 東京都葛飾区新倉 3-18-1
TEL: 03-3673-5552 <http://www.5552.co.jp/>

事故車の対応・修理は トップネットワークのDRPネットワーク 加盟修理工場におまかせください。

TEL 058-371-8288

A (有)オートライフ 058-371-8288
〒504-0815 各務原市御幸町2-62 新川 弘男 090-3159-6616

B ケイズモータース 058-276-8533
〒500-8263 岐阜市豊田第3 250 河村 健太郎 080-4215-4477

C (株)大原自動車工業 058-271-5704
〒500-8288 岐阜市中野 2-107 大原 孝司 090-413-6630

D (株)タカパン 0577-32-2617
〒506-0004 富山県富山市 3 180 新井 典仁 0577-32-2617

E (有)大光塗装 058-278-7505
〒501-6016 羽島市船場町 7 40 大光 隆吉 090-3258-5908

F (有)丸泰自動車工業 058-245-6394
〒500-8127 岐阜市豊田 1-6-3 太田 祐司 090-9883-9526

G アクアフィールド 0572-26-8381
〒509-5102 土岐市南町 1-1-78 永野 留久 090-5106-3210

お近くの加盟店工場までお問い合わせください。

岐阜県加盟工場一覧

フリーダイヤル **0120-849704**

※フリーダイヤルは通話料がかかりますが、通話料は弊社が負担いたします。

4月上旬 オリックスレンタカー美濃太田駅前店オープン！！

ネットワーク拡大で、より良いレンタカーサービスをご提案いたします。是非ご利用ください！！



JR高山線 美濃太田駅より徒歩1分
営業時間 9:00~19:00
TEL 0574-66-1543



メーカー系レンタカー会社ではないので、車種も豊富！

- 国産全メーカー・輸入車・特殊車両(冷凍車・福祉車・各種トラック)の豊富な車種の取扱いがあります。
店頭在庫がなくても、グループ内の豊富な車両の中からご要望に添えるお車をお探しします！

お急ぎの案件でも、迅速にご手配致します！

- 突然の事故… 代車を一刻も早くお客様の元へ手配しなければ…
そんな時はお任せ下さい！ 配車スタッフの多い当社なら迅速にご手配させていただきます！
もちろん土・日・祝日のご対応もお任せ下さい！
- 工場様へのお届けはもちろんのこと、お客様ご自宅や事故現場へのお届けにも対応させていただきます！

車種・料金などお困り案件承ります！

- 車種と料金が見合わないと思う場合でもご相談下さい。豊富なラインナップよりご提案いたします。
- 代車特約など料金上限がある場合でもお気軽にお問い合わせ下さい。ご相談いたします。

代車でお困りの際、まずは岐阜県最寄り店舗へご連絡下さい！

- 岐阜県・愛知県はもとより、全国のネットワークからご手配致します。

㈱タカサワ 東海地区オリックスレンタカー店舗一覧

① 金山駅前店	⑥ 小牧豊山店	⑩ 岐阜店	TEL 058-268-6543	岐阜市安良田町5-9
② 春日井店	⑦ 刈谷店	⑪ 大垣店	TEL 0584-93-0543	大垣市長松町小柳1215-2
③ 一宮店	⑧ 岡崎店	⑫ 多治見店	TEL 0572-21-0543	多治見市若松町1-9-1
④ 津島店	⑨ 名古屋呼続駅南店	⑬ 美濃太田駅前店	TEL 0574-66-1543	美濃加茂市太田町1741-2
⑤ 名古屋駅太閤通口店				

まずは岐阜県の最寄店舗へご連絡ください！

お客様満足度93%の実績

引取納車東海3県下

▶ ご指定の場所にお伺い。

PCや携帯で進捗状況が確認できる

▶ 「目に見える」安心サポート。

お客様より絶賛されています

▶ 永久保証で安心のアフターサービス。



無料代車
120台以上

お電話1本で簡単手続き。安心スピード対応。



0120-102-595

24時間
対応

鈑金・塗装
fabrica

事前にサービス登録が必要となります。ご登録がお済みでない代理店様はお気軽にお電話ください。

委員会報告

【組織委員会】 ○新入会員 紹介

中濃支部 : (株) スズキオート



代 申 東京海上日動火災保険 (株)

店 主 鈴木 大輔 様

〒505-0116 可児郡御嵩町御嵩 902

TEL 0574-49-7000 FAX 0574-49-7001

(2021年 4月 1日入会)

ご紹介者 (株) 保険パートナー 様



【CSR委員会】

○2021年

「長良川を美しくしよう運動」参加報告

開催日時 : 2021年

4月18日(日) 7:00~

開催場所 : 長良川河川敷

参加者数 : 13名

報告者名 : 磯谷 宏

例年、春と秋の清掃は人数が少ないですが、今回は不安定な天気にも関わらず多くの方

にご参加いただきました。ここ数年の春・秋では最多のご参加です。水位の上昇で河原に行けず、ゴミも少なかったですが、皆様のご協力によりスッキリとした気分になりました。ご参加いただきました皆様に感謝いたします。ありがとうございました。



編集後記

コロナの第三波もやっと落ち着いたかと思えば早くも第四波の兆しもあり油断は禁物ですね。

新学期が始まり新しい生活に緊張や楽しさ、期待、不安などそれぞれ感じる時期ですね。そして、春の交通安全週間が終わり、今回学んだ事は、交通事故死者数全体のうち、歩行中の割合が最も高いこと、歩行者側にも横断歩道外横断や車両等の直前直後横断等の法令違反が認められること、次代を担う子供のかけがえのない命を社会全体で交通事故から守ることが重要であるにもかかわらず、幼児・小学生においては歩行中の交通事故により死者、重傷者となる割合が高く、特に入学や進級を迎える4月以降に小学生の歩行中の交通事故が増加する傾向にあるなど、依然として道路において子供が危険にさらされていること、また、歩行中の交通事故による死者のうち高齢者の占める割合が高いことから歩行者の安全確保を図る必要があるみたいです。一人一人の意識付けが事故を減らす一つとなるので、みんなでルールを守り安全な生活が送れるといいですね。

(後藤 哲裕)

発行日/2021年 4月26日

責任者/遠藤昌克 発行/広報機関誌委員会

〒501-0204 瑞穂市馬場春雨町 1-50-2 Tel 058-329-0050 Fax 058-329-0040

E-mail : gfdaihyo@opal.ocn.ne.jp <http://gifudaikyoo.or.jp/>

【編集室メンバー】

徳永 徹、高橋 励、馬場浩之、後藤哲裕、小林一嗣、宇野美佐、田口友喜、遠藤昌克、森 信彦